

第 68 回 日本老年医学会学術集会

シンポジウム 34 【第 4 回基礎研究部会】

Translational Aging Science（若手研究者を中心に）

2026 年 6 月 13 日（土） 13:20-14:50

第 7 会場 [神戸ポートピアホテル 本館 B1F]

座長： 山本 浩一（大阪大学大学院医学系研究科老年・総合内科学）
杉本 研（川崎医科大学総合老年医学）

1. 骨格筋の「質」を規定する筋線維タイプ制御機構の新展開とサルコペニア

藤田 諒、定木 駿弥（筑波大学医学医療系）

2. 早老症ウェルナー症候群における革新的核酸医薬の開発

加藤 尚也（千葉大学大学院医学研究院内分泌代謝・血液・老年内科学、
千葉大学医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科）

3. 閉経後心血管老化及びサルコペニアに対する Rab9 依存性ミトファジー誘導を用いた包括治療の挑戦

池田 義之（独立行政法人国立病院機構南九州病院循環器内科）、
大石 充（鹿児島大学大学院心臓血管・高血圧内科学）

4. 老化の再解釈：老化は「損傷」なのか「状態」なのか

加瀬 義高（東京大学医学部附属病院老年病科、
藤田医科大学精神神経病態解明センター老化制御学部門）

5. ミトコンドリア病研究から高齢者疫学・老化研究へ

藤田 泰典（東京都健康長寿医療センター）

日本老年医学会 学術委員会の下に、基礎研究部会が発足しました。
会員・非会員を問わず、幅広く研究者の参加を募集しています！

基礎研究部会の概要

* 目的

老年医学領域における基礎研究、トランスレーショナルリサーチの活性化
基礎と臨床の研究者間のネットワークの構築や共同研究の推進

* 活動

【3カ月に1度：Web開催（6月の学術集会の際は現地開催）】

老年医学における基礎研究や基礎研究に親和性の高い臨床研究のトピックの紹介、
各施設の研究内容を踏まえたディスカッション、若手研究者の発表など

過去の開催概要や
メーリングリストへの登録は
こちらの QR コードからどうぞ

